

バイオックス L

BIOX L

一般名称	無毒形防汚塗料				
適用規格	—				
系統	無毒防汚用特殊シリコン樹脂系防汚塗料				
主な用途	【電力・プラント 防汚用】				など
適用素材	鉄	亜鉛めっき	アルミ	ステンレス	コンクリート
	—	—	—	—	—

特長

- 1) 毒物を含まない無公害形の防汚塗料である。
- 2) 長期の防汚性に優れている。
- 3) 塗装時の安全性が高い。

塗料性状	塗料密度(比重)	0.97
	溶剤密度(比重)	0.88
	加熱残分	82%
法令など	一液	

劇物表示 (品名・含有率)	—
労安法上の 表示有害物	キシレン、エチルベンゼン

使用有機 溶剤種別	第2種有機溶剤等
消防法による 危険物区分	第2石油類(非水溶性)
硬化剤の成分 による区分	—
ホルムアルデヒド 放散等級	—

製品情報	一液	
荷姿	9kg	16kg
混合比(重量比)	—	
主な色(色相)	クリアー(乳白色)	

素地調整

- 被塗面は十分乾燥させ、汚れ等の不純物の付着がなく、清浄であること。
- 水洗により塩分、水溶性汚染物質を除去する。適切な洗浄剤や溶剤で、油やグリースを除去する。
- 詳細は塗装仕様書を参照ください。

使用方法	調合方法	オートマゼールなどの動力攪拌機を用いて、十分ほぐしたのち使用する。
	熟成時間	不要
	使用シンナー	洗浄用シンナー：エナメルシンナー200
	希釈率(重量比)	シンナー希釈は行なわない。
	エアレススプレー 塗装条件	2次圧 10MPa(100kg/cm ²)以上 チップNo. 163-515~619

バイオックス L

BIOX L

使用量と膜厚

塗装方法	標準膜厚		標準使用量 注)
	Dry(μm)	Wet(μm)	g/m ² /回
エアレススプレー塗り	75	100	150
ハケ・ローラー塗り	75	100	120

注)標準使用量は、個々の条件によって異なります。

乾燥時間 塗装間隔 可使時間

項目		5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
乾燥時間	指触	6時間	6時間	3時間	2時間	2時間	
	半硬化	10時間	10時間	6時間	3時間	3時間	
標準塗装間隔 注)	最短	12時間	12時間	8時間	5時間	5時間	
	最長	7日	7日	7日	7日	7日	
可使時間		—	—	—	—	—	

注)上記数値は施工管理上の参考データです。規格に規定がある場合はそれを優先してください。

実施工においては塗膜異常がないことを確認したのちに、次工程塗装してください。下記の主な適用上塗塗料を塗り重ねる場合です。

作業禁止条件 気温5℃以下、湿度(RH%)85以上

主な適用 下塗塗料	強溶剤:	バイオックスプライマーL、バイオックスプライマーS、バイオックスプライマーHB、バイオックス
	弱溶剤:	—
	ハイソリット:	—
主な適用 上塗塗料	水性:	—
	強溶剤:	バイオックスL
	弱溶剤:	—
	ハイソリット:	—
	水性:	—

耐熱温度(大気バクロ環境)

—

(短時間とは、概ね1時間以内を目安としてください。)

施工管理
用特数値

希釈率(wt%)	SVR(%)	WET/DRY係数
0	80.2	1.3

【理論WET膜厚】=【目標膜厚】÷【SVR】 式または
【理論WET膜厚】=【目標膜厚】×【WET/DRY係数】式で
希釈率毎の管理WET膜厚が算出できます。
※SVR(Solid Volume Ratio)体積固形分であります。

安全情報

- 安全情報に関する詳細な内容は製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
- 容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご確認の上、ご使用ください。
- 塗料が皮膚につくと人によってはカブレを起こすことがあるので、皮膚につかないように取り扱いください。

貯蔵条件

本製品は特に水分の影響を受けないように保管してください。
高温多湿環境・直射日光を避け、密閉した状態で冷暗所で保管ください。

使用上の
注意事項

- 1)被塗面の異物(研削材、ダスト、油脂汚れ、水分)や粉化物などは塗装前に除去してください。
- 2)クリアー塗料なのでウェットフィルムでの膜厚管理には十分な注意が必要です。
- 3)湿気により増粘する傾向がありますので、開缶後はできるだけ早く使い切ってください。
- 4)他の一般塗料に混入したり、飛散するとハジキの原因となりますので、塗料の取り扱いや塗装時の飛散には十分に注意してください。
- 5)本品塗装後、20℃-48時間以上養生した後に通水してください。
- 6)塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細は、MSDS(製品安全データシート)を参照してください。